

門真市第6次総合計画
令和7年度実施計画改定版
(令和7年6月改定)



Kadoma
Osaka
city

目次

1. 門真市第6次総合計画令和7年度実施計画改定版について	2
2. 実施計画改定版の掲載事業について	2
3. 事業体系の見方について	2
4. 基本施策別実施計画	3

分野	基本施策名	施策コード	事業番号	事業名	担当課名	掲載頁
健康管理	生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策	00301	006	予防接種事業	健康増進課/こども家庭センター	3
				4		
福祉	高齢者への支援	00402	036	介護予防・生活支援サービス事業	高齢福祉課	5
				7		
行政管理	シテ/プロモーションによる定住促進	01203	014	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業	企画課	8
				9		
	公共施設の適正管理	01204	010	生涯学習新施設整備（旧砂子小学校大規模改修）事業	生涯学習新施設整備担当	10
						11

1. 門真市第6次総合計画令和7年度実施計画改定版について

門真市第6次総合計画（以下、「総合計画」という。）は基本構想、基本計画、実施計画の三層構造により構成されています。

このうち実施計画は、総合計画の基本計画における諸施策を効果的に実施するための指針となるものであり、計画期間を3年間とし、財政状況を踏まえて1年ごとのローリング方式により毎年度策定するものとしています。

また、3年間のサンセット方式を取り入れるとともに「事業の見える化」をコンセプトとした「使える計画」とするため、従来の事務事業評価を兼ねた様式に改め、事業提案書及び決算附属書類とも連動した実施計画としています。

令和7年度実施計画は令和7年3月に策定しましたが、6月、9月、12月及び3月末時点において、一般会計補正予算による事業の修正等を踏まえ、必要に応じて改定版を策定することとします。

2. 実施計画改定版の掲載事業について

実施計画は、計画期間中に実施する事業のうち、第6次総合計画の基本施策の推進に寄与するすべての事業を対象としていますが、本改定版は、追加及び事業内容を変更した事業を掲載しています。

ただし、経常扱い及び事業費のみ変更した事業は対象外としています。

※ 新型コロナ対策事業は、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源に実施していますが、各事業の財源内訳の欄には、国庫支出金ではなく一般財源として記載しています。

3. 事業体系の見方について

事業体系は、基本施策推進のために実施している事業を一覧で示しています。

事業番号、事業名及び変更点を記載しています。

変更点の記載内容について、つぎのとおり示しています。

<事業体系>
生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策

事業番号	事業名	変更点
001	保健福祉センター運営事業	—
003	健診・各種がん検診等事業	—
004	衛生関係事業	—
005	健康教室・相談事業	—
006	予防接種事業	変更
017	健康管理業務改善事業	—
018	骨髄バンクドナー支援事業	—
019	がん患者のアピアランスケア支援事業	—

- 追加 : 新たに追加する事業
 変更 : 当初掲載していた事業内容に変更がある事業
 — : 追加及び変更がない事業

4. 基本施策別実施計画

<基本施策>

分野名	健康管理		基本施策名	生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策
施策コード	00301	SDGs	3 すべての人に健康と福祉を	
めざすべき方向性	地域の中で生き活きと、健康で幸せに暮らせるまちをつくれます 全ての市民が健康づくりに取り組み、またこれらを支援するまちづくりを推進し、健康寿命の延伸をめざします。			
	指標	現状値	目標値	
1	健康寿命の大阪府平均との差	男△1.44歳 女△0.86歳 (2022年度)	男女共に0歳以上	
2	がん検診の受診率	肺がん検診 10.4 % 胃がん検診 1.6 % 大腸がん検診 6.2 % 子宮がん検診 8.3 % 乳がん検診 6.0 % (2023年度)	各種検診50.0%	
3	麻しんの予防接種率	第1期 81.5% 第2期 89.4% (2023年度)	第1期 第2期 95.0%	

<事業体系>

生涯を通じた健康づくりと病気の予防対策			
事業番号	事業名	変更点	
001	保健福祉センター運営事業	—	
003	健診・各種がん検診等事業	—	
004	衛生関係事業	—	
005	健康教室・相談事業	—	
006	予防接種事業	変更	
017	健康管理業務改善事業	—	
018	骨髄バンクドナー支援事業	—	
019	がん患者のアピアランスケア支援事業	—	

<事業別詳細>

事業名	予防接種事業			担当課	健康増進課/ こども家庭センター	事業コード	00301-006	事業開始年度	昭和23年度
事業概要	予防接種法に基づく定期接種を医療機関と連携して実施するとともに、接種対象者への個別通知、広報・母子手帳アプリ等を活用し、広く周知することで、被接種者が適切に接種できる環境を整備する。								
事業目的	感染のおそれのある疾病の発生及びまん延予防を目的とする。								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容						
	令和7年度	②見直し・検討	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関での個別接種の実施 高齢者帯状疱疹ワクチンの定期接種を開始 麻しん風しん令和6年度定期接種対象者について、令和9年3月31日まで接種期間を延長 今後に向けて事業の方向性を検討 	<ul style="list-style-type: none"> H P V ワクチンのキャッチアップ接種対象者について、令和8年3月31日まで接種期間を延長 新型コロナワクチン予防接種の実施（令和7年10月～令和8年1月） 					
	令和8年度								
	令和9年度								
活動指標	指標名	定期接種者数（A類疾病）	成果指標	指標名	MRワクチン2期接種率				
	令和7年度目標値	16,000人		令和7年度目標値	95%				
事業費 (令和7年度 補正後予算)	款	衛生費	事業に係る 当初予算額	414,725 千円					
	項	保健衛生費							
	目	予防費							
財源内訳 (千円)	一般財源	特定財源							
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他			
	355,675	53,398	5,652	0	0	0			

<基本施策>

分野名	福祉		基本施策名	高齢者への支援
施策コード	00402	SDGs		
めざすべき方向性	高齢者が元気に地域で暮らしていけるまちをつくります 高齢者が住み慣れた地域で生活ができるよう、地域で高齢者を支える体制を構築するとともに、高齢者自らが元気に地域で暮らしていける環境づくりを行います。			
	指標		現状値	目標値
1	認知症サポーター養成者数（累計）		8,186人 (2023年度)	9,000人
2	前期高齢者の要支援・要介護認定率の割合		7.1% (2023年度)	4.5%

<事業体系>

高齢者への支援			
事業番号	事業名	変更点	
001	老人福祉センター等運営管理事業	—	
002	高齢者虐待防止事業	—	
004	高齢者福祉電話貸与・補助事業	—	
005	緊急通報装置貸与事業	—	
006	シルバーハウジング生活援助員派遣事業	—	
007	街かどデイハウス運営事業	—	
009	高齢者の見守りネットワーク事業	—	
010	介護保険サービス実施事業	—	
011	老人クラブ連合会補助事業	—	
012	高齢者の健康づくり推進事業	—	
014	長寿祝金贈与事業	—	
016	老人保護措置事業	—	
020	有料老人ホーム等感染拡大防止対策支援事業	—	
024	門真市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定事業	—	
025	包括的支援事業	—	
026	介護保険管理事業	—	
027	介護認定審査会事業	—	
028	認知症高齢者見守りQRコード交付事業	—	
029	認定調査等事務	—	
035	介護認定調査事務委託事業	—	
036	介護予防・生活支援サービス事業	変更	

<事業体系>

高齢者への支援

事業番号	事業名	変更点
037	介護予防ケアマネジメント事業	—
038	一般介護予防事業	—
039	任意事業	—
040	在宅医療・介護連携推進事業	—
041	生活支援体制整備事業	—
042	認知症総合支援事業	—
044	地域ケア会議推進事業	—
050	ICTを活用した介護給付費適正化事業	—

<事業別詳細>

事業名	介護予防・生活支援サービス事業			担当課	高齢福祉課	事業コード	0	0	4	0	2	-	0	3	6
						事業開始年度	令和6年度								
事業概要	対象者の状態像に合わせた多様なサービスを提供する。 1) 訪問型サービス 介護予防訪問介護相当サービス 訪問型サービスA 訪問型サービスC 2) 通所型サービス 介護予防通所介護相当サービス 通所型サービスA 通所型サービスB 通所型サービスC														
事業目的	高齢者が要介護状態に陥ったり、状態が悪化することがないようにする介護予防施策や生活支援サービスを提供することにより、自立した生活や生活の質を確保を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和7年度	①事業実施	・それぞれのサービス利用件数、費用等の状況の把握												
	令和8年度	②見直し・検討	・それぞれのサービス利用件数、費用等の状況の把握 ・制度設計や単価等について等、今後に向けて事業の方向性を検討												
	令和9年度														
活動指標	指標名	サービスC利用者数			成果指標	指標名	—								
	令和7年度目標値	120人				令和7年度目標値	—								
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	地域支援事業費				事業に係る当初予算額	152,426 千円								
	項	介護予防費													
	目	介護予防・生活支援サービス事業費													
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源												
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他									
	15,141	58,024	19,053	0	0	60,208									

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	シティプロモーションによる定住促進
施策コード	01203	SDGs	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
めざすべき 方向性	地域の魅力や暮らしやすさを広く共有し、選ばれるまちをつくります 本市の魅力やいいところを市役所と市民が共有し、連携して発信することにより、本市のイメージ向上を図り、このまちに住みたい、住み続けたいと思う人が増えるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	20～30代の転出超過数		73人 (2023年)	△120人
2	市民の地域推奨意欲		5.6% (2024年度)	50.0%

<事業体系>

シティプロモーションによる定住促進			
事業番号	事業名		変更点
001	ふるさと納税推進事業		—
002	シティプロモーション推進事業		—
011	シティプロモーション推進事業（SNS運用パートナー）		—
013	門真市ふるさと大使推進事業		—
014	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業		追加

<事業別詳細>

事業名	若者・女性が活躍できる地域の働き方等推進事業				担当課	企画課	事業コード				事業開始年度									
							0 1 2 0 3 - 0 1 4				令和7年度									
事業概要	<p>本市では、若年女性の転出超過や出生数の減少が続いており、令和6年には消滅可能性自治体に該当するとの発表もなされた。こうした課題背景を踏まえ、同年度に内閣官房全世代型社会保障構築本部事務局が募集した「地域の働き方・職場改革等に取り組む自治体」へ応募し、参加が決定したことから、具体的な施策の検討を開始するため、庁内プロジェクトチームを設置し、企業等との連携体制を構築し、事業の計画策定を行う。</p> <p>また、当事者である女性を対象としたワークショップ等の開催によりニーズを把握したうえで、経営者向け研修等により、企業の意識改革を促進するとともに、若者や女性が地域で活躍できる場を増やすため、企業や高校等と連携し、インターンシップや工業見学（オープンファクトリー）等、企業とのマッチング機会を創出する。</p>																			
事業目的	本市に暮らす若者や子育て世代が、ライフステージに応じた柔軟な働き方を選びながら、地元で安心して働き・暮らし続けられる地域社会を実現することを目的とする。																			
事業の計画	年度	事業の方向性			事業の実施内容															
	令和7年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> ・庁内プロジェクトチームを設置し、具体的な施策の検討を開始。 ・企業等との連携体制を構築し、事業の計画を策定。 ・共創補助金を活用した実証事業の実施 															
	令和8年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> ・庁内プロジェクトチーム及び企業等との連携により策定した計画に基づき事業実施 ・共創補助金を活用した実証事業による効果検証を踏まえた事業手法の検討 															
	令和9年度	①事業実施			<ul style="list-style-type: none"> ・庁内プロジェクトチーム及び企業等との連携により策定した計画に基づき事業実施 															
活動指標	指標名	ワークショップ等の実施回数				成果指標	指標名	20代から30代の女性人口増加数												
	令和7年度目標値	3回					令和7年度目標値	100人												
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	総務費					事業に係る当初予算額	1,000千円												
	項	総務管理費																		
	目	一般管理費																		
	財源内訳(千円)	一般財源					特定財源													
	500					国庫支出金	500		府支出金	0		負担金・分担金・寄付金	0		市債	0		その他	0	

<基本施策>

分野名	行政管理		基本施策名	公共施設の適正管理
施策コード	01204	SDGs	11 住み続けられるまちづくりを	
めざすべき方向性	行ってみたい、使ってみたいと思える公共施設があるまちをつくれます 市民ニーズのミスマッチを無くし、求められる公共施設を使って、市民がいきいきと活動できるまちをめざします。			
	指標		現状値	目標値
1	公共施設を利用する市民の満足度		67.3% (2024年度)	80.0%
2	公共施設の延床面積の削減率		—	12.5%

<事業体系>

公共施設の適正管理			
事業番号	事業名		変更点
002	公共施設等総合管理事業		—
008	市役所本庁及び旧第六中学校運動広場駐車場有料化事業		—
010	生涯学習新施設整備（旧砂子小学校大規模改修）事業		変更
011	南部市民センター施設撤去事業		—

<事業別詳細>

事業名	生涯学習新施設整備（旧砂子小学校大規模改修）事業				担当課	生涯学習新施設整備担当	事業コード	0	1	2	0	4	—	0	1	0	
	事業開始年度		令和6年度														
事業概要	北島西・北地区の区画整理事業の推進にあわせて、門真市民プラザ含めて周辺公共施設を一体的に再編する。再編にあたっては、令和7年度末をもって廃校となる水桜小学校（旧砂子小学校）を活用する。門真市民プラザ・図書館・南部市民センター・地域高齢者交流サロンが持つ機能を複合化・集約化し、新たな複合施設に再編する。																
事業目的	公共施設等総合管理計画で定めた基本方針に基づき、公共施設機能の複合化や集約化による公共施設の再編により、市民1人あたりの延床面積を確保しながら施設総量の適正化を図るとともに、より使いやすい施設へと再編することを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性				事業の実施内容											
	令和7年度	①事業実施				・実施設計											
	令和8年度	①事業実施				・実施設計 ・大規模改修工事											
	令和9年度	③廃止・完了				・大規模改修工事											
活動指標	指標名	実施設計業務委託の変更契約				成果指標	指標名	—									
	令和7年度目標値	契約締結					令和7年度目標値	—									
事業費 (令和7年度補正後予算)	款	教育費															
	項	社会教育費															
	目	社会教育総務費															
	財源内訳(千円)	一般財源	特定財源														
		国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄付金	市債	その他											
	535	0	0	0	37,600	0											

**門真市第6次総合計画
令和7年度実施計画
(令和7年6月改定)**

発行／門真市企画財政部 令和7年7月

〒571-8585 門真市中町1番1号

電話 06-6902-1231、072-885-1231

編集／門真市企画財政部企画課